



『触法障がい者の支援に関する研修』

～触法障がい者支援の実態から学ぶ～

刑期を終えた障がいのある人が再び地域で生活をしていくためには、本人を理解する支援者が必要ですが、どこの支援にもつながらずに再犯してしまうケースもあります。その背景として、地域に支援者がおらずに孤立していたり、支援者がついていたが逮捕されたことで離れてしまい孤立してしまうということがあります。

また、支援者側は、「触法」と聞くと「難しい・どう対応したらいいかわからない」等、構えてしまうために受け入れ先が見つからない課題もあり、実際に受け入れができて、再犯しないようにどう支えていけばよいかと…日々悩んでいる支援者もたくさんいます。

今回、大阪市北区で相談支援専門員として活動されながら、社会福祉士として更生支援計画を立てて支援に携わられている、ケアサービスダンデライオンの辻圭輔さんにお話しいただきます。

障がい分野のみに関わらず、テーマに関心のある皆様、ぜひご参加ください。

【日 時】 2024年9月13日(金)午後1時30分～午後3時30分

【場 所】 住吉区役所 4階 第4, 5会議室

【講 師】 ケアサービス ダンデライオン
相談支援専門員 辻 圭輔 さん

【費 用】 無料

【対 象】 福祉関係者

【申込み】 こちらのQRコードから申込みください。⇒



※QRコードからの申し込みが難しい場合は下記へご連絡下さい。

【お問い合わせ】 住吉区地域自立支援協議会 事務局：

住吉区障がい者基幹相談支援センター

自立生活センター・まいど 吉田宛

電 話： 06-6609-3133（月～金 9時～17時半）

F A X： 06-6609-3210

メー ル： aiel-mydo@mx1.alpha-web.ne.jp